



2022年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年1月12日

上場会社名 株式会社放電精密加工研究所
コード番号 6469 URL <https://www.hsk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 紀雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理部、及び人事総務部管掌 (氏名) 大村 亮

TEL 045-277-0330

四半期報告書提出予定日 2022年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|---|------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年2月期第3四半期 | 9,871 | 18.6 | 560 | | 554 | | 1,196 | |
| 2021年2月期第3四半期 | 8,323 | | 270 | | 289 | | 548 | |

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 1,195百万円 (%) 2021年2月期第3四半期 649百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年2月期第3四半期 | 165.17 | |
| 2021年2月期第3四半期 | 75.78 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2022年2月期第3四半期 | 16,077 | 6,173 | 34.5 | 766.30 |
| 2021年2月期 | 15,417 | 4,978 | 28.3 | 602.72 |

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 5,549百万円 2021年2月期 4,365百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 2022年2月期 | | 0.00 | | | |
| 2022年2月期(予想) | | | | 20.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|---|------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,850 | 17.6 | 500 | | 465 | | 976 | | 134.82 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2022年2月期3Q | 7,407,800 株 | 2021年2月期 | 7,407,800 株 |
| 期末自己株式数 | 2022年2月期3Q | 165,381 株 | 2021年2月期 | 165,381 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2022年2月期3Q | 7,242,419 株 | 2021年2月期3Q | 7,242,419 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページの「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 1 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 1 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (追加情報) | 10 |
| 3. 補足情報 | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)の拡大から、大幅なマイナス成長となりましたが、ワクチン接種率の増加に伴い、特に欧米諸国では回復の兆しが見えたものの新たな変異による感染拡大が懸念されております。わが国経済は、ワクチン接種が進み緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の実施も解除され徐々に経済活動も正常化に向かっていくものの新たな変異株の脅威や世界的な部材不足の影響等、いまだ先行きは不透明であります。

当連結累計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、環境・エネルギー関連、航空・宇宙関連、交通・輸送関連、機械設備関連は、前期に比べ順調に推移し、住宅関連は前期並みに推移しました。このような環境の中、当社グループはCOVID-19の感染防止対策を講じるとともに、経費削減や投資計画の見直しを図るなど、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高につきましては、環境・エネルギー関連の産業用ガスタービン部品の受注増加、前期に納入延期となっていた機械設備関連のデジタルサーボプレス機等の販売などにより増収となり、9,871百万円(前年同期比18.6%増)となりました。利益につきましては、増収によるもののほか、COVID-19感染拡大等の影響による受注減に対応した生産体制の見直しなどの全社的なコストダウン施策の実行、及び前期に減損損失を計上したことによる減価償却費の減少などの効果から、営業利益は560百万円(前年同期は270百万円の営業損失)、経常利益は554百万円(前年同期は289百万円の経常損失)、飯山事業所等売却による固定資産売却益1,217百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,196百万円(前年同期は548百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

なお、各セグメントの営業利益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

①放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、前期にCOVID-19の影響を大きく受けた航空・宇宙関連が徐々にではありますが、回復の兆しが見えてきたことに加え、環境・エネルギー関連の産業用ガスタービン部品の売上高が増加した結果、前年同期に比べ増収となりました。利益面では、前期に実施した生産体制の見直しなどによる固定費削減効果、及び減損損失の計上による減価償却費の減少などにより増益となりました。

その結果、売上高は5,038百万円(前年同期比16.8%増)、営業利益は473百万円(前年同期は26百万円の営業損失)となりました。

②金型

金型は、住宅関連のアルミ押出用金型、及び交通・輸送関連のセラミックスハニカム押出用金型がCOVID-19感染拡大などの影響があったものの前年同期並みに推移しました。利益面では、生産体制への見直しなどの合理化を推進した結果、増益となりました。

その結果、売上高は3,174百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は561百万円(同72.3%増)となりました。

③機械装置等

機械装置等は、前期にCOVID-19感染拡大の影響などで納入延期となっていた機械設備関連のデジタルサーボプレス機等の販売により、前年同期に比べ大幅な増収となりました。利益面では増収効果により増益となりました。

その結果、売上高は1,658百万円(前年同期比89.0%増)、営業利益は206百万円(同123.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ795百万円増加し、6,750百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加716百万円、受取手形及び売掛金の増加321百万円、その他に含まれる未収入金の減少139百万円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ135百万円減少し、9,327百万円となりました。その主な要因は、既に契約締結しておりました大和事業所北側土地の引渡しによる土地の増加1,174百万円、飯山事業所売却による土地の減少622百万円、機械装置及び運搬具の減少176百万円、建設仮勘定の減少165百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ271百万円増加し、5,502百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加163百万円、未払法人税等の増加541百万円、短期借入金の減少789百万円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ806百万円減少し、4,401百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による減少743百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,195百万円増加し、6,173百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益1,196百万円、その他有価証券評価差額金の増加6百万円、非支配株主持分の増加10百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、2021年10月5日に公表いたしました予想に変更ありません。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2021年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,521,188 | 2,237,877 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,211,724 | 2,533,300 |
| 電子記録債権 | 361,829 | 357,127 |
| 商品及び製品 | 20,035 | 16,375 |
| 仕掛品 | 1,047,972 | 971,501 |
| 原材料及び貯蔵品 | 492,806 | 502,597 |
| その他 | 299,094 | 131,604 |
| 貸倒引当金 | △24 | △27 |
| 流動資産合計 | 5,954,626 | 6,750,356 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,946,554 | 1,772,364 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,345,583 | 1,168,752 |
| 土地 | 3,557,550 | 4,109,107 |
| リース資産(純額) | 577,843 | 508,542 |
| 建設仮勘定 | 250,749 | 85,449 |
| その他(純額) | 201,034 | 151,377 |
| 有形固定資産合計 | 7,879,315 | 7,795,593 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 53,986 | 78,031 |
| リース資産 | 112,433 | 58,951 |
| その他 | 2,165 | 14,857 |
| 無形固定資産合計 | 168,585 | 151,840 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 181,610 | 200,804 |
| 繰延税金資産 | 1,114,222 | 1,108,683 |
| その他 | 133,012 | 83,882 |
| 貸倒引当金 | △13,650 | △13,650 |
| 投資その他の資産合計 | 1,415,194 | 1,379,720 |
| 固定資産合計 | 9,463,095 | 9,327,154 |
| 資産合計 | 15,417,722 | 16,077,510 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2021年2月28日) | 当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,215,385 | 1,378,399 |
| 短期借入金 | 2,997,135 | 2,207,803 |
| リース債務 | 193,865 | 170,300 |
| 未払法人税等 | 6,293 | 547,766 |
| 賞与引当金 | 134,154 | 130,876 |
| その他 | 684,587 | 1,067,471 |
| 流動負債合計 | 5,231,420 | 5,502,618 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,336,762 | 2,592,920 |
| 長期末払金 | 8,120 | 8,120 |
| リース債務 | 641,406 | 519,014 |
| 繰延税金負債 | 16,866 | 16,866 |
| 退職給付に係る負債 | 1,145,230 | 1,213,924 |
| デリバティブ債務 | 9,103 | 4,234 |
| 資産除去債務 | 50,514 | 46,440 |
| 固定負債合計 | 5,208,005 | 4,401,520 |
| 負債合計 | 10,439,425 | 9,904,139 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 889,190 | 889,190 |
| 資本剰余金 | 778,642 | 778,642 |
| 利益剰余金 | 2,811,300 | 4,007,540 |
| 自己株式 | △111,025 | △111,025 |
| 株主資本合計 | 4,368,107 | 5,564,346 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 14,460 | 20,578 |
| 繰延ヘッジ損益 | △6,344 | △2,950 |
| 為替換算調整勘定 | △34,299 | △60,840 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 23,216 | 28,767 |
| その他の包括利益累計額合計 | △2,966 | △14,444 |
| 非支配株主持分 | 613,156 | 623,470 |
| 純資産合計 | 4,978,296 | 6,173,371 |
| 負債純資産合計 | 15,417,722 | 16,077,510 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日) |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 8,323,119 | 9,871,420 |
| 売上原価 | 6,971,435 | 7,696,284 |
| 売上総利益 | 1,351,684 | 2,175,136 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運搬費 | 41,107 | 45,683 |
| 給料 | 696,579 | 683,761 |
| 賞与引当金繰入額 | 17,583 | 29,519 |
| 退職給付費用 | 45,145 | 39,609 |
| 旅費及び交通費 | 51,474 | 45,109 |
| 減価償却費 | 124,325 | 106,612 |
| 研究開発費 | 41,015 | 16,310 |
| その他 | 604,777 | 648,220 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,622,008 | 1,614,826 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △270,324 | 560,310 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,315 | 842 |
| 受取配当金 | 3,711 | 3,428 |
| 為替差益 | — | 4,229 |
| 受取賃貸料 | 12,340 | 10,588 |
| 受取割引料 | 4,629 | 2,290 |
| 雇用調整助成金 | 7,126 | 7,713 |
| その他 | 4,098 | 7,674 |
| 営業外収益合計 | 33,221 | 36,768 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 35,833 | 36,821 |
| 為替差損 | 7,479 | — |
| 賃貸費用 | 5,361 | 4,200 |
| その他 | 4,030 | 1,246 |
| 営業外費用合計 | 52,705 | 42,268 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △289,807 | 554,809 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,326 | 1,217,920 |
| 投資有価証券売却益 | 176 | 44 |
| 資産除去債務戻入益 | — | 4,439 |
| 補助金収入 | — | 20,000 |
| 特別利益合計 | 1,502 | 1,242,403 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 739 | 48 |
| 固定資産除却損 | 13,334 | 372 |
| 投資有価証券評価損 | 15 | — |
| 工場移転費用 | 18,924 | 25,200 |
| 特別退職金 | 146,080 | — |
| 特別損失合計 | 179,094 | 25,621 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△) | △467,400 | 1,771,592 |
| 法人税等 | 81,895 | 539,538 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △549,295 | 1,232,053 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△) | △454 | 35,814 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △548,841 | 1,196,239 |

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △549,295 | 1,232,053 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △17,690 | 6,118 |
| 繰延ヘッジ損益 | 4,984 | 3,393 |
| 為替換算調整勘定 | △102,110 | △52,042 |
| 退職給付に係る調整額 | 14,579 | 5,550 |
| その他の包括利益合計 | △100,236 | △36,978 |
| 包括利益 | △649,531 | 1,195,075 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △599,043 | 1,184,761 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △50,488 | 10,313 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

退職給付債務の計算方法の変更

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であるKYODO DIE-WORKS (THAILAND) CO., LTD. の退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しております。この変更は、事業計画の見直しに伴い今後の業容拡大を見込み、さらなる人員増の可能性があることから、退職給付に係る数理計算上の見積計算の信頼性を検証したところ、原則法の採用により退職給付債務計算の精度を高め、退職給付費用を期間損益計算により適切に反映できると判断したためであります。

当該会計方針の変更は、遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は27,541千円減少しております。前連結会計年度末の退職給付に係る負債は59,563千円及び為替勘定調整勘定1,416千円増加し、非支配株主持分が29,186千円減少しております。

なお、前連結会計年度の1株当たり純資産は4円19銭、親会社株主に帰属する1株当たり当期純損失は59銭それぞれ減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | |
|-------------------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | 放電加工・表面処理 | 金型 | 機械装置等 | 計 |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 4,313,983 | 3,131,660 | 877,475 | 8,323,119 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 6,100 | 18,315 | 33,911 | 58,327 |
| 計 | 4,320,084 | 3,149,976 | 911,386 | 8,381,447 |
| セグメント利益または損失(△) | △26,942 | 325,959 | 92,098 | 391,115 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|--------------------|----------|
| 報告セグメント計 | 391,115 |
| 全社費用(注) | △661,439 |
| 四半期連結損益計算書の営業損失(△) | △270,324 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 放電加工・表面処理 | 金型 | 機械装置等 | 計 |
| 売上高 | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,038,590 | 3,174,477 | 1,658,352 | 9,871,420 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 27,542 | 6,926 | 2,407 | 36,877 |
| 計 | 5,066,133 | 3,181,404 | 1,660,760 | 9,908,298 |
| セグメント利益 | 473,301 | 561,687 | 206,236 | 1,241,225 |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

| 利益 | 金額 |
|-----------------|-----------|
| 報告セグメント計 | 1,241,225 |
| セグメント間取引消去 | △1,576 |
| 全社費用(注) | △679,339 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 560,310 |

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期連結累計期間 (2020年3月1日～2020年11月30日) | |
|-----------|--|----------|
| | | 前年同期比(%) |
| 放電加工・表面処理 | 4,456,444 | — |
| 金型 | 3,052,667 | — |
| 機械装置等 | 937,697 | — |
| 合計 | 8,446,810 | — |

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期連結累計期間 (2021年3月1日～2021年11月30日) | |
|-----------|--|----------|
| | | 前年同期比(%) |
| 放電加工・表面処理 | 5,216,902 | 117.1 |
| 金型 | 3,173,177 | 103.9 |
| 機械装置等 | 1,313,860 | 140.1 |
| 合計 | 9,703,940 | 114.9 |

(注) 1. 上記金額は、販売価格によって表示しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期連結累計期間 (2020年3月1日～2020年11月30日) | |
|-----------|--|----------|
| | | 前年同期比(%) |
| 放電加工・表面処理 | 4,540,297 | — |
| 金型 | 2,626,809 | — |
| 機械装置等 | 1,008,814 | — |
| 合計 | 8,175,920 | — |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期連結累計期間 (2021年3月1日～2021年11月30日) | |
|-----------|--|----------|
| | | 前年同期比(%) |
| 放電加工・表面処理 | 5,325,764 | 117.3 |
| 金型 | 3,437,738 | 130.9 |
| 機械装置等 | 1,136,982 | 112.7 |
| 合計 | 9,900,485 | 121.1 |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期連結累計期間 (2020年3月1日～2020年11月30日) | |
|-----------|--|----------|
| | | 前年同期比(%) |
| 放電加工・表面処理 | 4,313,983 | — |
| 金型 | 3,131,660 | — |
| 機械装置等 | 877,475 | — |
| 合計 | 8,323,119 | — |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年11月30日)

(単位:千円)

| セグメントの名称 | 第3四半期連結累計期間 (2021年3月1日～2021年11月30日) | |
|-----------|--|----------|
| | | 前年同期比(%) |
| 放電加工・表面処理 | 5,038,590 | 116.8 |
| 金型 | 3,174,477 | 101.4 |
| 機械装置等 | 1,658,352 | 189.0 |
| 合計 | 9,871,420 | 118.6 |

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。